

Title: 「思い出だけ捨てればいいじゃない。」



太谷 可奈子
154センチ、45キ
ロ、A型、おうし
座。
好きなのは、アジ
ア・インド・家族・
ネコ・カレー・すし
です。

● 最近のエントリー

- 📅 キターー！！圏央道！！
(2007.06.24)
- 📅 月日
(2007.06.24)
- 📅 「がんばる」
(2007.06.17)
- 📅 仕事
(2007.06.03)

● アーカイブ

- 📅 2011年12月
- 📅 2011年02月
- 📅 2010年02月
- 📅 2010年01月
- 📅 2009年09月
- 📅 2009年07月
- 📅 2009年05月
- 📅 2009年04月
- 📅 2008年11月
- 📅 2008年10月
- 📅 2008年09月
- 📅 2008年05月
- 📅 2008年01月
- 📅 2007年12月
- 📅 2007年11月
- 📅 2007年10月
- 📅 2007年09月
- 📅 2007年08月
- 📅 2007年07月
- 📅 2007年06月
- 📅 2007年04月
- 📅 2007年03月
- 📅 2007年01月
- 📅 2006年12月
- 📅 2006年11月
- 📅 2006年10月
- 📅 2006年09月
- 📅 2006年08月
- 📅 2006年07月
- 📅 2006年06月
- 📅 2006年05月
- 📅 2006年04月
- 📅 2006年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE

OLYMPUS
Your Vision, Our Future

思い出だけ捨てればいいじゃない。 > 2007年06月 アーカイブ

07.06.24

キターー！！圏央道！！

Tweet

いいね！ 0

チェック

←紹介文書き直しました。
だって21歳って書いてあったんだもの。
さすがに年齢誤魔化すのはイケてないでしょう。

さてさて、
やっと、やっと、圏央道が陽の目を浴び始めました。

CMでもやっていますね。(優香が出ています。)
この度、八王子～あきる野間が開通したもようです。
とはいっても、たった9kmらしいのがまた笑っちゃいますが。

わたしと圏央道の出会いは、思えば二年生が始まる前の春休みの一人旅でした。
関西方面へと青春18切符を握り締めて旅立ったわたしは、
京都である変なおじさんと出会いました。

おじさんにお酒をごちそうになりながら、
「今度、環境問題っていう課題が出されてるんです。」
とかいう話をしていたときに、
「なんか高尾山にトンネルが掘られるらしいよ」
という情報をいただいたのです。

この課題は、
我が母校のかの有名なスペシャル授業のために、セバスチャン・サルガド名誉顧問より直々に
課せられたものなものでした。

そして圏央道を追いかける日々が始まったのでした。

ここで一応、文章構成論というありがたい授業にて書かせていただいたレポートより抜粋し、
圏央道の情報を載せてみようと思います。
(読む気しないでしょうけど。それにしてもよく保存してたなあ。自分、エライ！！)

圏央道は、横浜～千葉を都内を囲むように結ぶ、正式名称・首都圏中央連絡道路である。
その距離、約300km。これは、首都中心部から半径およそ40～60kmの位置に計画さ
れている環状道路で、東名高速、中央道、関越道、東北道、常磐道、東関東などの放射状の幹
線道路と結び、東京湾アクアライン等とも繋がり、首都圏の広域幹線道路網を形成するもの
である。

首都高速道路公団の調べによると、都心環状線を利用する車の約6割が、放射線から放射線への
通過交通で、このために放射線より通過交通が集中し、慢性的な渋滞が発生している。
圏央道が開通すると、例えば東北から関西へ行くなどの通過目的の車は都心を通ることなく西
へ抜けることができ、交通渋滞が緩和されるのである。

そして首都圏における3環状(中央環状、外環、圏央道)9放射の整備が整い渋滞が緩和され
走行速度が上がると、二酸化炭素排出削減量が年間200～300万トンにものぼると算出さ
れている。

また、多摩地域においては、不足している南北方向の新たな幹線道路として機能し、周辺の生
活道路の抜け道渋滞や、それに伴う交通事故の軽減なども図られるなど、その期待は大きい。

というわけなのです。

もうだいふ長いこと見に行っていないなあ。
なんて思いながら、せっかくブログがあるのだから
写真を載せてみようと思うのです。











なつかしい。
地図にない工事中の圏央道を探して、
関東を駆け回りましたっけ。

実はこの道路、計画は昭和57年から始まっているんです。（たしか）
25年経った今、開通しているのは6分の一ほど。

わたしが生きてるうちに、
全区間開通するのだろうか。

う〜ん、期待薄。

圏央道には、それぞれの地域の人々の人間ドラマがあるのですが、
それはまたの機会に。

おまけ



わたしが圏央道を追いかけていたニッポンの関東地方よりはるか西の、
中国雲南省大理近くの挖色マーケットへ行く途中に遭遇した
デジャヴな光景。

カテゴリ：

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2007.06.24 | [バーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

思い出だけ捨てればいいじゃない。 > 2007年06月 アーカイブ

月日

[Tweet](#)

[いいね！ 0](#)

[チェック](#)

時間が経つのはとても早い。

卒業して、働き始めてもう3ヶ月。

「あれ？もう一週間前から一週間も経ってんの？」

と、わけのわからないことを考える始末。

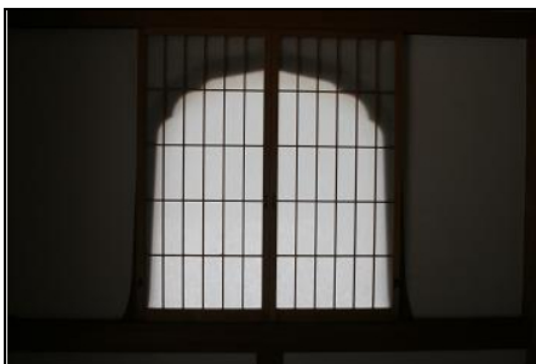
思えば、フィールドワークコースに入学してみんなと出会った時から、もう4歳も年をとった。

(元) クラスメイトも着々と新しい年齢を迎え、
25歳になった人、24歳になった人、23歳になった人、
いずれもいい年齢だ。

小学生の頃から、なんとなくかっこいい女の人だと思って聴いていた
大黒摩季の歌詞の意味がわかるようになった今、

(そして激しく共感できる今)

確実に年月の経過とその速さを実感する。





一年前アジアにいるときは、
自分のことや社会のこと、たくさんの人のことを思う存分考えられた。
ところが今は毎日の仕事に追われて、
目の前のことしか考える余裕がない。

きっと、仕事してるからいいやっていう甘えも出てきているんだろうけど。

そんなんじゃだめなのに！
もっと広い視野を持たなきゃいけないのに！
もっと色々なことを知らなければいけないのに！

だからこそ本当に、
学生のようにそういうことを思う存分考えられる環境に
どっぷり浸かれたことは、
恵まれていたなぁと思うのです。
本当に貴重な時間でした。
とにかく、時間はあっという間に過ぎる。

きっと、
気がついたら一週間経っていて、
気がついたら一年経っていて、
気がついたら20年経っていて、
気がついたらおばあちゃんになってる。

時間を無駄にしている場合じゃないぞー！！

カテゴリ:

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2007.06.24 | [パーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[思い出だけ捨てればいいじゃない。](#) > 2007年06月 アーカイブ

07.06.17

「がんばる」

[Tweet](#)

[いいね! 0](#)

[チェック](#)

「がんばる」という言葉を私はけっこう多用してしまいがちだけど、
口で言うほど簡単なことではないんだな。

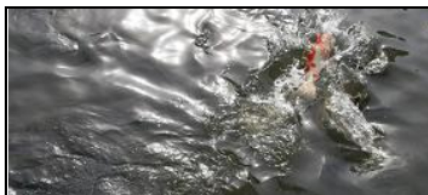
昔から努力が苦手。
そこそこに生きていければいいや～

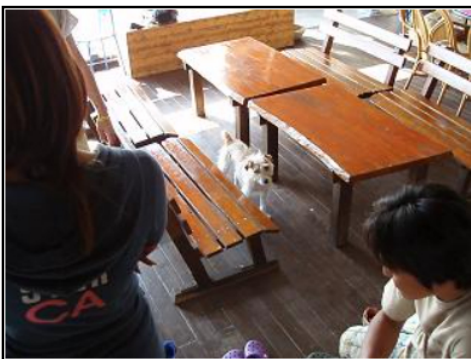
なーんでね。
でもがんばってる人がすぎ。
がむしゃらな人に憧れちゃう。
必死でがんばる自分になりたい。

へとへとになってる自分がすぎ。

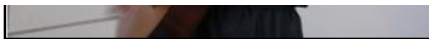
がむしゃらにぶつかるのは私の性格だとなかなかできないけども、
与えられた仕事を丁寧にやることはきっとできる。
賢くないし、自分で思ってたよりずっとのるまだけど、
その分他の人より長く働けばきっと仕事を終わらせられる。

仕事をすると謝る機会が増える。
申し訳ないお断り電話をしなければいけないこともある。
はやく慣れてしまえばいちいち気にしないでこなせるようになるんだろうけど、
心をこめないで謝れる人にはなりたくないなぁ。
しんどくても、
毎回心を痛める自分でいたいな。
「がんばろー！！」

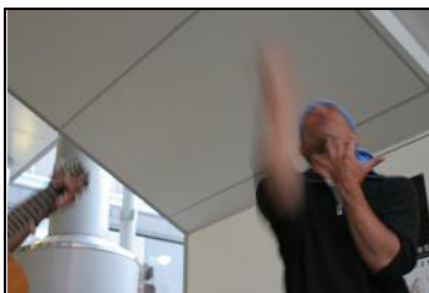








小田原で出会った素敵なストリートミュージシャン。こんなに楽しそうにやっている人に初めて出会いました。これからも楽しく歌を歌ってくださいね (^v^)





仕事で色々な場所に行かせてもらってます。
今までの自分とはおよそ縁がないような所にも行く機会があって、
毎日楽しいです。
恵まれた環境に感謝しなくては、ですね。

カテゴリ:

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2007.06.17 | [バーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[思い出だけ捨てればいじやない。](#) > 2007年06月 アーカイブ

07.06.03

仕事

[Tweet](#)

[いいね! 0](#)

[チェック](#)

仕事めっちゃくちゃキツイとか、
そんなことはないんだけど、
でもやっぱり社会に出るといのは色んな意味で大変だなあと
近頃よく思い悩む。

積極的だと思っていた自分の性格は
思ったより百倍くらい消極的で、ちょっと参ってる。

何より学校と違うのは、
全部自分次第で、だめな奴は見捨てられていくということ。
必要とされない奴に居場所はないということ。

そんなこと考える前にやるべきことを精一杯やるしかないんですけどね。

わかってはいるけど、
小心者の私としては少し不安なわけです。
でも、
私の仕事はいつもいつもいろいろな人と会って、
いろいろな場所に行って、
いろいろなことをするので、
そういった意味では楽しいと思うのです。
社長が、
「仕事というのは、どこかに自分のこだわりをもってやらないとどうしようもない。」
と言っていた。
私のこだわりは何か、と考えたとき、
人を大切に、というのはいつも考えてることだから、
これが私のこだわりかなと思った。

一緒に仕事をする人や、
協力してくれる人、
短い間の関わりの人にも、
誠意と感謝の気持ちを持って接していきたいな。





カテゴリ:

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2007.06.03 | [バーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

[思い出だけ捨てればいいじゃない。](#) > 2007年06月 アーカイブ

☆誕生日プレゼント☆

[Tweet](#)

[いいね!](#) 0

[チェック](#)

だいふ時間がたってしまいました、
4月に23歳になりました。

22歳の誕生日はカンボジアで迎え、
孤児院に行って子どもたちとおおはしゃぎで遊んで、
夜はクラスみんながお誕生日会をしてくれたなあ、
なんて思い出しました。
あれから一年、はやいなあ。
あ、このブログのプロフィールなんて21歳って書いてあるじゃありませんか。
さぼよんでるみたいで恥ずかしいな、直せないのかな(笑)
まあいいや。

今年の誕生日は、
なななんと、
インドの親友・ラナからびっくりプレゼントが届いた!!!

純白の!!!
サリーみたいなやつ!! (これなんていうんだろ??)





これがまたほんとーーーーにかわいくて！！
うれしい！！！！

パスデーカードも入っててさ、
こうやって思いやってくれる友達がいるってのは、
本当に幸せ。
人生の財産です。

電話で

「その服を着て写真を撮って送って！！」
と言われたので撮っただけど、
ちょっとこっぴどかしいのでここに載せるのは遠慮しました。

近頃ケータイ料金の国際通話料が4000円ほど。
インド 遠い！！！！

カテゴリ：

post by 大谷 可奈子 | 日時: 2007.06.03 | [パーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)